

学校法人 東京聖徳学園

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属聖徳高等学校
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳大学附属聖徳中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

SEITOKU FLASH 聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ
第29号
平成19年4月1日
発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>



卒業式、卒園式が挙

平成十八年度

三月七日(水)に挙

た附属中学・高等

式に始まり、聖

学校(八日)、附

日)、専門学校(十

幼稚園(十二日)、

幼稚園(十三日)、

幼稚園(十四日)、

幼稚園(十五日)、

院(十五日・十六

学部(十七日)、

(十八日)、多摩

(十九日)、八王

園(二十日)と各

て挙

昨年四十周年

属幼稚園では、

となる卒園式が

園当初から大き

百三十二名の

れ晴れとした表

みました。式で

理事長・学園長

当初は恥かしか

がとうございま

なかつた皆さん

業証書もらう時

はきと返事ができ

を見て大変うれし

小学生になつても

友達にはきはきと

子どもでいて欲しい

れました。それに

に、卒園児は元気

に歌をうたうなど

らの小学校生活を

しい姿を見せてく



■主なトピックス■

- ・平成18年度 卒業式、卒園式が挙
- ・地球温暖化対策 「チーム・マイナス6%」に参加
- ・同窓会年間行事予定のご案内
- ・健康コラム Vol.1 学習のスタートは朝食から
- ・全国保育士養成協議会関東ブロック協議会 第20回 学生研究発表会 幼児教育専門学校
- ・全国中学校スキー大会、インターハイ・国体、ジュニアオリンピック出場 附属中学校・高等学校
- ・わくわくショートテニス教室 附属小学校
- ・お別れ遠足 附属浦安幼稚園
- ・平成19年度 シリーズコンサート予定表

INDEX

学園 1~2

大学院・大学・短大 3~4

幼児教育専門学校 5

附属中・高 5

聖徳中・高 5

小学校 6

幼稚園 6~7

インフォメーション 8

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

その後も、高品質でよい教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成18年11月に認証を更新しました。国際機関の定めた規格を高いレベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

ISO9001 (教育の質マネジメントシステム)

ISO14001 (環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報誌です。本紙に関するご意見・ご感想を下記サイトにて受け付けております。
<http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/>
「その他のご意見・お問い合わせ」まで

■附属高校

聖徳大学、聖徳大学短期大学部、千葉大学、筑波大学、慶應義塾大学、早稲田大学、上智大学、国際基督教大学、青山学院大学、学習院大学、立教大学、津田塾大学、東京女子大学、東京女子医科大学、東京理科大学、日本女子大学、明治大学、中央大学、成蹊大学、成城大学、法政大学、共立薬科大学、他、多数合格しています。

●男子

市川中学校、江戸川学園取手中学校、学習院中等科、暁星中学校、芝浦工業大学柏中学校、昭和学院秀英中学校、巣鴨中学校、本郷中学校、早稲田中学校、他、多数合格しています。

●女子

聖徳大学附属中学校、市川中学校、浦和明の星女子中学校、江戸川学園取手中学校、市川中学校、他、多数合格しています。

■三田三園

筑波大学附属小学校、立教小学校、成蹊小学校、トキワ松小学校、昭和女子大附属昭和小学校、東洋英和女学院小学校、東京創価小学校、東京女学館小学校、桐蔭学園小学校、森村学園初等部、桐光学園小学校、カリタス小学校、明星小学校、桐朋学園小学校、国立音楽大学附属小学校、成城学園初等学校、他、多数合格しています。

合格おめでとう

合格おめでとうございます

本年も、本学園の卒業生たちがそれぞれの学び舎で新しい生活をスタートさせています。尚、誌面の都合上、一部のみご紹介となつてしまっています。ご了承ください。

治学院大学、獨協大学、東洋大学、二松学舎大学、日本大学、日本体育大学、法政大学、武蔵野音楽大学、麗澤大学、他、多数合格しています。

地球温暖化対策 「チーム・マイナス6%」に参加

みんなで止めよう温暖化 チーム・マイナス6%

聖徳大学・聖徳大学短期大学部は、以前より他校に先駆けて全館ビルマネジメントシステムによる熱源電源の適正管理、中水(雨水・雑排水を浄化処理した再生水)利用システム、人感センサーの導入などエコキャンパスとして省エネを推進する様々な取り組みを行ってまいりました。そうした中、平成15年11月には教育機関では日本で初めてISO9001、14001マネジメントシステムを同時認証取得いたしました。

そして、この度、「チーム・マイナス6%」という地球温暖化対策のため政府が推進する国民的プロジェクトに賛同し、参加することにいたしました。

深刻な問題となっている地球温暖化の解決のために世界が協力して作った京都議定書が、平成17年2月16日に発効しました。世界に約束した日本の目標は、温室効果ガス排出量6%の削減で、これを実現するためのプロジェクトが「チーム・マイナス6%」と呼ばれるものです。

本学では「チーム・マイナス6%」が設定したCO2削減のため、次の6つのアクションプランに基づき様々な環境マネジメントシステムの活動を推進してまいります。

- ① 温度調節で減らそう(クールビズ・ウォームビズで対応)
- ② 水道の使い方で減らそう(節水と中水利用)
- ③ 自動車の使い方で減らそう(エコドライブの実施・ハイブリッドカーの使用)
- ④ 商品の選び方で減らそう(グリーン購入)
- ⑤ 買い物とごみで減らそう(必要最低限の梱包促進)
- ⑥ 電気の使い方で減らそう(こまめな電源オフ)

チーム・マイナス6% ウェブサイト <http://www.team-6.jp>

聖徳大学の照明が国際照明デザイン賞受賞

—世界的照明デザイナー 石井 幹子氏のデザイン—

聖徳大学松戸キャンパスの照明が、この度、北米照明学会 (IESNA、1906年創立、本部ニューヨーク)が主催する「国際照明デザイン賞(International Illumination Design Award)」を受賞いたしました。



国際照明デザイン賞は1973年に創設され、毎年、アメリカ、カナダ等を中心に世界各国から1000作品を超える応募作品の中から、建築や周囲の環境に相応しいコンセプト、美的・機能的なデザインなどの観点から審査を行い、優れたデザイン照明を選定するものです。

この度、受賞作品に選ばれた松戸キャンパスの照明には、キャンパス全体を照らすライトアップなどと松戸駅前の聖徳大学10号館頂部の光の演出とがあり、これらの照明デザインは本学が「優れた人材の育成は、最良の教育環境から」のコンセプトのもと、学園全体のキャンパスの所々に配している芸術作品の一部となっています。

また、デザインはレインボーブリッジや姫路城など数々のライトアップを手がけられた世界的照明デザイナーである石井幹子氏によるもので、石井氏は2月28日(水)、受賞報告のため、本学をご訪問くださいました。(写真右。左は川並理事長・学園長先生)

URL: <http://www.seitoku.jp/gakuen/topics/pub/pub.html#45>

聖徳学園 (第四回評議員会)	平成19年6月2日(土)
大学院 香和会	未定
大学院 聖和会	未定
大学院通信 聖和会	未定
短大通信 聖和会	未定

専門学校 ひじり会	平成19年8月26日(日)
備考	内容は、リズム講習会(運動会を主体としたリズム遊び)です。また、同月にはひじり会研修旅行を予定しています。
附属中・高 爽和会	未定
聖徳中・高 聖朋会	未定
平成19年6月16日(土)	
附属小 秋和会	未定

第三幼 すなお会	平成19年6月30日(土)
第二幼 菊水会	平成19年6月2日(土)
附属幼 かをり会	平成19年6月16日(土)
浦安幼 知水会	平成19年6月9日(土)
三田幼 なごみ会	平成19年5月19日(土)
八王子幼 わかば会	平成19年6月2日(土)
多摩幼 和香竹会	平成19年6月16日(土)

〈表1〉内科的主訴で保健室に来客した生徒の「朝食を食べていない」状況 (H18年4~12月)

学年	中学校			高校1生		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
4月	15.6%	13.3%	29.4%	5.9%	18.2%	2.9%
5月	5.8%	10.5%	20.0%	12.2%	14.3%	8.3%
6月	19.2%	3.4%	20.0%	10.5%	11.0%	9.9%
7月	12.5%	11.8%	15.4%	4.5%	8.7%	15.7%
9月	8.9%	18.3%	3.7%	8.1%	9.4%	6.0%
10月	3.3%	8.0%	4.1%	9.1%	9.3%	10.0%
11月	15.2%	15.7%	17.0%	17.5%	13.5%	11.4%
12月	4.0%	19.4%	4.3%	12.2%	5.0%	9.4%

同窓会年間行事予定のご案内

今年度も、各同窓会が行われます。各同窓会の詳細は個別にご案内申し上げます。皆様の参加を心よりお待ちしております。

是非、ご参加ください

当日は雨にもかかわらず多くの方にご参加いただき、平成十八年度最後の研究所企画は、華やかなうちに幕を閉じました。



設立発起人代表に就任した川並理事長・学園長先生(中央)

川並理事長・学園長が設立発起人代表に就任

日本フードスペシャリスト協会 設立総会

農林水産省からの認可を受けて開催された今回の設立総会で、会長には社団法人農林水産先端技術振興センターの岩元睦夫先生、副会長には学校法人彰栄学園の林淳三先生が就任されました。本学園も同協会を通じて、昨今叫ばれている「食育」や食の安全の向上に貢献してまいります。



二月十日(土)、聖徳大学児童学研究所主催第一回「子どもの発達シンポジウム」が開催されました。

今回は、〇歳から三歳までの乳幼児早期の発達について、「今、大人は子どもに何をしてくれるのか」「乳幼児の発達について考える」をテーマに、三人の先生をお招きいたしました。



二月十八日(日)、聖徳大学言語文化研究所主催公開学術講演会「舞と学—シルクロードから日本へ」が開催されました。

ウイグルの民族衣装を身にまとい、奏楽堂のステージに立って自ら舞い、楽器を演奏した中国新疆芸術学院教師二名は、次のような感想を述べられました。

「子どもの発達シンポジウム」

児童学研究所 第一回

子の脳ができるまで、村山隆志先生(前JRC東京総合病院小児科部長)の講演からは、「人の一生は生まれたときから決まっているのか」、鈴木延夫先生(前北海道大学文学部行動科学科助教授)からは、「動物界の親子認知とその破綻」についてご講演いただきました。

「舞と学—シルクロードから日本へ」

言語文化研究所 公開学術講演会

演奏を聞かせて、そのエキゾチックな観客を喜ばせるだけ。今回のようにシルクロードの舞と学が日本にどう影響したかを、組織的に考える企画に参加したのは初めてです。

健康コラム Vol.1

学習のスタートは朝食から

聖徳大学附属中学校・高等学校 元看護師 宮崎 富喜子

朝食は、七〜八時間の睡眠をとった後に摂取する食事です。睡眠中は脳や筋肉を使う機能は休んでいますが、全身の細胞は内部で比較的活発な新陳代謝を営んでいます。

睡眠中の新陳代謝エネルギー量は、三〇〇〜五〇〇kcal すなわち一食分に相当する程度が使われているのです。朝食は、睡眠によって低下した体温を高め、脳や体を刺激する役目を果たします。つまり、朝食は一日の活動に対するアクセラレーターです。

◆朝食抜きのデメリット
朝食を摂らないと、エネルギー源となる血液中のブドウ糖が不足し、脳の働きが鈍くなります。そのため集中力が欠けたり、ぼうつとして学習にも悪い影響を及ぼします。本校の中学生

◆健康的に朝食を摂る工夫をしよう
朝食には、速やかにエネルギーを体に補給してくれる炭水化物(糖質)が欠かせません。さらに、体温を上昇させる蛋白質と一緒に摂ることも大切です。また、朝は一日のスタートですから、脂肪(脂質)分を含んだ食事を摂っても肥満の原因になりません。脂肪はゆっくり吸収されて、エネルギーに分解されるので、日中の活動のための大切なスタミナ源になります。朝食を摂ることは、一日の生活のリズムが整い健康的な生活につながります。

卒業作品展を開催

児童学科 小学校教員・幼稚園教員コース
幼稚園教員・保育士養成コース

平成十九年二月五日(月)八日(木)まで児童学科小幼・幼保コース卒業作品展をクリスタルホール六階ゼミ室にて開催しました。

今年度の作品展には百人以上の入場があり、児童学科の後輩が熱心に作品を閲覧している姿が印象的でした。

四年間児童学科で勉強した事の集大成である力作揃いの作品の中から、今回は二人の学生に作品についての感想をいただきましたので紹介します。

4H 岸谷 実希さん



「しかけ絵本」を制作する過程には学ぶ事がたくさんありました。

「しかけ絵本」は、思ったよりも奥が深く、実際に作ってみるとイメージ通りに表現できませんでした。考えることと実際に作ることは違う事を改めて感じました。特に、人の動きを表現しようとした場面では、アイデアが浮ばず苦労しました。指導教員の先生方に何度もアドバイスを受けたが、なんとか完成させることが出来ました。

また、実践研究として幼児に、「しかけ」を楽しんでもらい、その幼児の反応を卒業制作に取り入れる事が出来ました。

卒業制作を通じて様々な体験をしたことは、私にとっても貴重な財産となりました。

4C 高杉 優子さん



私は「ホイップねんど」を使い、ネズミが主人公の絵本制作をしました。初めて「ホイップねんど」を使って絵を描いた時は、指を使って描く粘土が、伸びたり、乾いたりした時の凹凸感に手触りの面白さを覚えました。しかし、次第に「一番適している紙は何か?」「ネズミを立体的に見せるにはどうしたらよいか?」という課題で行き詰まり、試行錯誤した結果、今回の作品が完成しました。

卒業制作の機会に「ホイップねんど」という教材に出会えたことは、私にとってプラスになりました。卒業制作の完成を前に、幼稚園の園児たち実践させて頂いた時は、子どもたちだけでなく、先生にも大好評でした。制作する機会を与えてくださった学校や指導して下さった先生に、とても感謝しています。これから「子どもたちにも「ホイップねんど」の面白さを知ってもらえるよう、保育の現場でも取り入れていきたいと思えます。

海外研修報告

ニュージーランド研修旅行

社会福祉学科 2年A組
根本 祐貴菜さん



右から2人目が根本さん

二月十三日(火)から二月二十四日(土)までの十二日間のニュージーランド研修は、社会福祉学科にとって初めての海外研修旅行でした。

ニュージーランドは放牧地が広がる自然豊かな緑の多い国でした。羊や牛が大地を悠然と踏みしめる姿は、とてもどこかで安らぎを感じました。

私たちは、二月十七日(土)から二月十九日(月)までファームステイをしました。私が行ったファームステイ先は、ご夫婦だけの家庭でした。その家庭の敷地は専用の車で移動するほど広く、そこでは七十頭の牛と三匹の羊と二羽のウサギ、鶏、犬、などさまざまな動物がいました。ファームステイ中は、牛の移動の手伝いや飼っている動物へ餌をあげたり、ヤギの乳搾り体験をしたりしました。三日間という短い間ではありましたが、ニュージーランドの生活を少し体験できました。ファームステイ最終日は、ホストファミリーとの別れが寂しく、涙の別れとなりました。

今回の旅行の主な目的は、ニュージーランドの福祉を見てくることで、私たちは六軒の福祉施設を回りました。

まず、看護やリハビリを必要としている人中心の福祉施設や温泉療法を中心に行っている施設です。そこで感じたことは、椅子からベッドに、ベッド

から車椅子に移動させるとき、日本では人の力で行いますが、ニュージーランドは機械を使っています。この違いは、介護する側のことを考えており、腰痛を防ぎます。また、どの施設の部屋にも自分の空間があり、自分の思うように部屋を装飾していました。他にも車椅子のままどこへでも移動ができるようにお風呂やトイレが広く造られていました。

次に、介護を必要としない人が入るマンション型の施設や一軒家になっている施設を見学しました。このような施設は今日とても人気があり、すぐにすべての部屋が売れてしまうほどです。ニュージーランドの人々は両親と同居する習慣がありません。ですから、このような施設に入り、施設内に暮らしている人々と交流を持ちつつ自分の暮らしができます。これが魅力の一つです。

最後に、昔病院だった建物を改築して使用している老人ホーム、昔ビール工場だった建物を改造しアートセンターとして使用している施設を見学しました。アートセンターとは、革製品を作る人や絵を描く人、陶芸をする人など、自分がやりたいことをするための施設です。ニュージーランドには、昔使っていた建物を壊し、新しい建物を建てるのではなく、その建物を改築して使っている施設が多くあります。

私たちが施設で出会った人々は生き生きしており、挨拶をすると挨拶を返してくれたりと、向こうから話しかけてきたり、とてもフレンドリーでした。ニュージーランドの福祉のよさを自分の目で見て、肌で感じたことよって、日本とは違ったよさを感じ、自分たちが目指す福祉を深められたと思います。

インタビュー 生涯教育文化学科 地域社会を元気にする 人材育成

発足二年目を迎えた生涯教育文化学科。子どもから高齢者まで世代を越えて地域とかわり、地域社会を元気にするリーダーの養成は社会的急務となっています。今回は、そんなリーダーを養成する生涯教育文化学科の先生方にお話を伺いました。

生涯教育文化学科
学科長 鬼島 康宏先生
教授 福留 強先生
教授 長江 曜子先生



① 学科の特色は?

【鬼島先生】本学科は生涯学習を体系的に学ぶ学科で、他大学にはあまり例のないユニークな学科です。本学科は「生涯教育」と「文化活動」という二つのキーワードが融合した学科です。



鬼島康宏先生

【福留先生】例えば、地域のお祭など学生たちがこれまで何気ない日常で経験する地域活動について、本学科では体系的に学び、研究していきます。このため、地域とのかかわりが深い学科であり、学問です。

【長江先生】本学科には、生涯教育に幅広い理解を持つ教員を養成する側面、地域ボランティアなど二十一世紀型の社会に理解のある人材育成という二つの側面があります。また、イベント企画などを含めて、机上の空論ではな

② 目指す学生像は?

【鬼島先生】人は経験によって成長していきますが、本学科では「まちづくり」「まちおこし」という体験を通じて、企画力、実行力などを育成する事をねらいとしています。

【福留先生】まちづくりでは、市民が地域にどうかわるかが重要なポイントです。その中で、本学科の学生がボランティアなど様々な形で、地域の文化振興やスポーツ大会を通じて、地域を元気にする指導者の役割を担って欲しいと思います。そのために、授業の中で企画したいくつものイベントを、実際にうまくいくかどうかやってみるといった体験的学習を行い、結果として、地域から多くの方に集まっていただき、成功を収めています。例えば、松戸市の生涯学習フェスティバルには過去五年間、学生が企画しています。

【長江先生】学生たちは忙しく、自分が住んでいる、これから社会人として活躍していくであろうフィールドに普段は目が行かないのが現状です。本学科ではその地域を幸せにできる仕掛けを作れ、一緒に幸せになれる人材を育てます。生涯学習の知識をもつ小学校や中学校の教員であれば、総



福留強先生

合学習の時間に地域住民とどのように交わるか、という発想や企画を立てることが出来ます。そういう場面に自ら進んで取り組める人材になって欲しいと思います。

③ 特長的な授業について教えてください。

【福留先生】学科発足二年目を迎えていきます。例えば、「NPO概論」や「NPO活動論」では、イベントの企画から実践までの方法論などを学びます。授業で計画を立てて、地域でやってみる。この繰り返しで得た企画力、イベントマネジメントの経験が、社会に出た時に必ず生きてきます。また、地域との連携も具体化してきています。昨年十一月に発足した「聖徳ビーズ」では、松戸市及び松戸市商工会議所と連携し、街のイメージアップに取り組みしています。

【長江先生】「地域特別講義」では今後、子ども向けに松戸ブランドの食材を使った商品開発をやってみようと思います。一般の食品店、お母さん、子どもたち、学生が融合的につながって、実験的にお菓子を作ってみる。それをお母さん、子どもたちに試食してもらって、それをどのように改良していけば、商品化できるか、ということを体験学習として学生に考えてもらいます。これは子育て



長江曜子先生

④ 学生生活において、知識・スキル以外に何を身につけて欲しいですか?

【長江先生】好奇心旺盛に、学生時代にいろいろなことを経験して欲しいと思います。その中でいろいろなものを得ていくと思います。例えば、大学内で年間六十回ほど開かれるシリーズコンサートをすべて聴き活用して、世界有数の音楽に触れ、熱心に感性を磨いている学生もいます。

【鬼島先生】本学科は幅広い範囲の教育内容・研究内容をもっているため、学生はさまざまな事が学べます。いろいろなことにチャレンジする積極性を身に付けてもらいたいと思います。

【福留先生】いろいろな年齢の方とコミュニケーションを取れるようになって欲しいと思います。幸い、本学科の学生の学習の場である大学十号館では生涯学習講座が開かれており、いろいろな年齢層の方がお越しになります。また、十号館にある生涯学習研究所の研究事業には、できる限り本学科の学生も関わって、参加者への対応など経験しています。

⑤ 在学生やこれから生涯教育文化学科を目指す学生に一言お願いします。

【福留先生】教育基本法の中に、生涯学習が柱として組み込まれました。これを機に、国全体で生涯学習への気運はさらに高まると予想されます。学生にはこの機会をしっかりと捉えて、生涯学習について広く学んで欲しいと思います。

【長江先生】生涯学習の豊富な現場経験、広いネットワークが本学科の教員の大きな強みです。私たちと一緒に学ぶ四年間で、自分を伸ばしたいという学生に是非来て欲しいと思います。

【鬼島先生】本学科では、社会教育主事(任用資格をはじめ、幼小・中・高の教員免許など様々な資格が取得できます。在学生にも、これから本学科で学ぶ学生にもチャレンジ精神をもって取り組んで欲しいと思います。

支援社会連携研究センターの事業の一環でもあります。

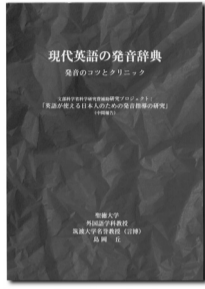
第3回 英語教師のためのセミナーが開かれる
外国語学科

去る2月11日(日)、「第3回英語教師のためのセミナー」が開催されました。

今回は「国際語としての英語の教育」というテーマで、3本の発表がありました。まず、小川直樹教授と笠原究講師(英米文化学科)による「センター試験英語リスニングテストの分析と対策」、次に吉島茂教授と津田満璃教授の「ヨーロッパの外国語教育—最近の動きをどう観るか」、最後に島岡丘教授による「英語が使える日本人のための発音指導の研究」でした。

島岡教授の発表は、文部科学省の科学研究費補助による「萌芽研究」の最終報告であり、セミナーではこれまでの3冊の小冊子のほかに、今回は『現代英語の発音辞典—発音のコツとクリニック』(70頁)が無料で配布されました。

出席者約50名のアンケートによると、特に好評だったのは、センター・リスニング問題分析と萌芽研究の最終報告でした。新しい英語教育改善の波が起りつつあることが感じられた有意義な会となりました。



平成十八年度 文部科学省「現代GP」に採択された総合文化学科の就職支援教育プログラム「人間力を養成するユニット別キャリア教育—社会に貢献できる自立した女性の育成—」の本年度締め括りとして、ウェブ壁新聞「BISOCIE」完成作品の発表会およびコンペティションを、二月三日(土)に開催いたしました。

コンペティションには、松戸市役所・松戸市商工会議所・企業人事責任者など来賓の方もお招きし、学生によるプレゼンテーション、質疑・応答、投票、表彰式と盛大なものとなりました。

八グループ毎に行われたプレゼンテーションでは、各グループともそれぞれに工夫を凝らし、緊張しながらも一生懸命な姿が印象的でした。何よりも来賓の方の質問に対して、「ご質問ありがとうございます」とお答えしています。お答えし、自分たちの言葉で答えていた姿には、この一年間での成長を実感いたしました。

来年度以降の発表に益々期待を抱かせる内容でした。

ウェブ壁新聞「BISOCIE」コンペティション
総合文化学科

「現代GP」に採択された総合文化学科の就職支援教育プログラム「人間力を養成するユニット別キャリア教育—社会に貢献できる自立した女性の育成—」の本年度締め括りとして、ウェブ壁新聞「BISOCIE」完成作品の発表会およびコンペティションを、二月三日(土)に開催いたしました。

来年度以降の発表に益々期待を抱かせる内容でした。



平成18年度 留学生壮行会

国際交流課

去る一月十九日(金)、留学生行事の一つである平成十八年度留学生壮行会が開催されました。今年度は大学院六名、学部四名の合計十名の修了・卒業年次留学生がいます。

これまでの学生生活のひとりの区切りとして、またこれから新たな出発に向かう卒業年次の留学生を激励するために、国際交流委員会の先生方や担任の先生方、在留留学生が集まりました。

先生方から卒業年次生への餞の言葉が贈られたのち、しばし歓談の時間が設けられました。先生方と挨拶を交わす留学生やこれまでの留

学生生活について学生同士が語り合う姿が見られました。最後に卒業年次生一人ひとりにお世話になった先生方への感謝の気持ちで述べられました。これまでの楽しかった思い出、苦労した話、在校生へのアドバイスなどが語られました。異文化で生活する留学生ならではの努力や苦労があったことや、ここまで来られた達成感を涙ながらに語る姿もありました。

卒業後は大学院に進む学生、母国に帰る就職する学生とさまざまですが、ここでの経験や知識が心の糧となり更なる躍進を遂げてくれることでしょう。

平成十八年度 文化講演会

講師 小林 節子氏



フジテレビのアナウンサーを皮切りに、フリーアナウンサーとしては東京12chのテレビ番組「レディス4」を二十年間、番組の顔として活躍されていた小林節子さんをお迎えしての文化講演会が去る一月二十三日(火)、川並香順記念講堂にて開催されました。

小林さんはアナウンサー業の傍ら、ご自身が五年前に設立した八ヶ岳山麓リンクセンターにてコンサートや講演などの活動を続けていらつしやいます。

講演では、卒業してこれから社会に巣立とうとしている学生たちに向け、幼少の頃から教えられたことや、アナウンサーとして多くの人と

平成十九年度四月生募集中

大学(児童、社会福祉、心理、英米文化、日本文化、各学科) 短期大学部(保育科) 願書受付期間:平成十九年一月二十日(土)~五月十日(木)

本校の通信教育部は多様な学科と、豊富な資格取得カリキュラムで現在多くの方々に受講して頂いています。通信教育のメリットは「いつでも、どこでも、だれでも」学べる、ということですが、学生の方々の大半は仕事を

持っている方々です。そういった方々が、手の空いた時間に学べる、また学校に行かなくても自宅や職場でも学ぶことができる、そして大学・短期大学は入学試験が無く、大学入学資格があれば書類選考のみの入学審査といったことが特徴です。また入学時期も四月、十月と年二回あり、願書の受付

期間が長いので、思い立ったときにすぐに始めることができます。現在、平成十九年度四月生が募集中となっております。すでにご入願のみなさんにご出願のお願いをしております。また新しい取り組みとして、今年度より「学習管理費」を導入することになりました。これは今まではその都度発生していた諸費を見直し、一つの定額料金にすることで学生の皆さんの利便性向上を図り、かつ学生の皆さんの負担を減らすことを目的に導入されます。

今後、さらに学生の方々のための新しい取り組みを計画し、より多くの皆さんに学んでいただきやすい環境作りのため、職員一同さらに精進していきたく思っております。

「いつでも、どこでも、だれでも」学べる、ということですが、学生の方々の大半は仕事を

学長先生へ お元氣にお過ごしでしょうか。私は平成十八年三月に児童学科小学校教員・幼稚園教員養成コースを卒業した川原田優子と申します。

平成十八年度大阪府教員採用試験に合格し、現在大阪府寝屋川市立田井小学校二年二組三十七名の担任をしています。

二月五日(月)に聖徳大学から三上裕三先生、土屋十二先生がわざわざ大阪まで来ていただき、私の小学校を訪問してくださいました。三上先生には、授業を観ていただき、書き順や板書の仕方などたくさん指導してくださいました。まだまだできていないことを再認識することができ貴重な時間を過ごすことができました。私は幼い頃からの夢を叶



卒業生からの手紙

平成十七年度に本学児童学科を卒業した川原田優子さんから、川並昭昭学長先生宛にお手紙をいただきましたのでご紹介いたします。

入學し、たくさんの先生方に励まされ相談のついでにいただいたからこそ、採用試験に合格し、子どもたちの前に立つことができました。

私達が「0限」と呼んでいた太田昌秀先生の早朝補習のおかげで苦手だったマット運動が子どもたちの前で自信を持って手本をみせることができました。

教員としてスタートしたこの一年を振り返ると、一日一日を過ごすことで一杯だったように思います。学生時代は、子どもたちにしてあげたい事がたくさんありましたが、しかし今子どもたちのためにしてあげられた事はあるかな...と思ひ、申し訳ない気持ちになることがあります。

私のクラスには、不登校など様々な問題を抱えた子どもたちがいます。上手に対応ができず、何度泣いたことか分かりません。でもそういう中でクラスの子どもが「先生のことめっちゃ好きやで〜」とか「学校楽しいわ〜」と言ってくれた時、嫌な事や悩みが全部飛んで行きます。教師という仕事はその九割が大変なことでも、たった一割の子どもの温かな一言で元氣になれたり、「よ〜し!頑張りま〜す!」という気持ちにさせてくれる素敵な仕事だと思ひます。将来を担う子どもたちに微力ながらも少しでも良い影響を与えたいことができればと思ひています。

三上先生と土屋先生とで別れるとき、とても淋しい気持ちになりました。それは、とても信頼し身近な先生だと思ってるからです。私はこのような信頼できるたくさんの先生方に出会えたことに感謝し、幸せに思ひます。

どうか私のように教員になりたいと思ひ聖徳大学に入学してくる後輩のために聖徳でしか学べないたくさんのお話を教えていただけたらと思います。

幼児教育専門学校



全国保育士養成協議会 関東ブロック協議会 第二十回 学生研究発表会



二月二十二日(木)、山梨学院短期大学において、全国保育士養成協議会関東ブロック協議会第二十回学生研究発表会が関東地区十七校から三十四グループが参加し、開催されました。

本校の代表は、一月二十一日に開催されたグループ研究発表会から選出されました。本年は、ともにII部三年生から「男性保育者の存在と必要性について」(担当教員:阿部仁先生)、「子どもに伝えたい長心太の絵本世界」(担当教員:三枝千代子先生)の二グループが発表されました。



卒業してからも研究心や探究心を持ち続け、保育の現場で活躍してほしいものです。

総合演習 「普通救命講習」



二月十七日(土)、三月十七日(土)の二日間、総合演習「普通救命講習」をI部一年生(II部生は希望者を対象に行いました)。

日頃、急病人やけが人の処置をする消防署の救急隊の方々に講師として、心肺蘇生法や止血法、子どもへの救命処置法、AED(自動体外式除細動器)の取扱いに



講習を通して、「心臓マッサージ」はかなり体力が



ついて学びました。AEDとは、電気ショックが必要な心臓の状態を判断し、心臓電気ショックを与えることができる機械であり、普通救命講習では必ずその取扱いについて、説明の実施が義務付けられています。

いるし、意外と難しい、「子どもの応急処置について話をしてもらってよかった」等の感想を聞くことができました。参加した学生は真剣に講師の話の聞き、有意義な時間を過ごせたようです。人と接することを職業とする学生たちにとって、必要な講習であったと思います。

全国中学校スキー大会、 インターハイ・国体、 ジュニアオリンピック 出場



スキー部は中学生一名、高校生六名で活動しています。オフシーズンはローラーブレッド・ローラースキーを使ったトレーニングとランニングを中心とした体力トレーニングに励んでいます。去る一月、長野県で行

われた千葉県総合体育大会では中学生・高校生ともアルペン競技の個人種目で優勝、クロスカントリーで優勝、クロスカントリーで入賞し、高校生は二年連続で総合優勝することができました。この結果、遠藤みなみさん(中学三年)と小櫃万由子さん(高校三年)はアルペン競技で、菅野れいらさん(高校二年)と木村泉心さん(高校一年)はクロスカントリーで全国大会への切符を手に入れました。

今年は雪不足で、大会前の練習も例年のようにできませんでしたが、夏場のトレーニングの成果が、当初の目標が達成されました。雪が降らない県で競技人口もさほど多くない千葉ですが、今年の全国中学スキー大会では遠藤さんが女子スラロームで四十九位(百七十二人中)に入るなど、雪国の生徒に追いつけ追いこせを合言葉に今後もより上位を目指して頑張っていきます。

聖徳中学校・高等学校 二十周年記念祝賀会開催!



聖徳大学附属聖徳高等学校の同窓会である聖朋会の二十周年記念祝賀会が、平成十九年二月十日(土)、聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学

十号館)十二階ホール「アポロン・セレネ」にて行われました。当日は、卒業生・教職員、総勢九十名と大勢のご参加をいただき、学園関係者が出席する中、記念祝賀会は盛大に行われました。

聖朋会会長の古橋裕美さんの挨拶をはじめ、祝賀会では、高校時代を懐かしむ声が聞かれ、卒業後も学園と卒業生とのつながりを感じられる一時となりました。

発表会では、「水球」専攻部員による発表から始まり、実技発表会としては初めてとなる実演ではなく、映像による発表を行いました。続いて『新体操』専攻では、部員全員による徒手体操・個人種目、インターハイ団体十一位の演技を披露し、『ダンス』専攻部員の発表は、ドリル・リリカルダンス、同・ソロ、そしてモダンダンスで『朱雀(すざく)』を発表しました。

この「花」では、自分たちでデザインした衣装を纏い、はじまりは種、やがて芽を出し、沢山の刺激を受けながら大輪の花を咲かすという花の成長の様子を、自分たちの三年間の夢や希望を抱きながらも障害にぶつかり、今ようやく達成感や喜びを感じられようになった自分たちの成長に重ねて演技しました。

発表会の最後は、体育科生全員による『グランドフィナーレ』をダンシングクイーンの曲にあわせ踊りました。



第二十一回体育科実技発表会が 大成功!

聖徳中学校・高等学校



附属小学校通信



わくわくショートテニス教室 (三年生)

二月三日(土)の「わくわくタイム」は、三年生が楽しみにしていたショートテニス教室でした。体育館に入る...

て踊る運動でした。前奏と同時に舞台上に登場したのは、担任の先生たち。はりきって踊ったので、児童からは歓声が上がりました。

最後に、チームに分かれて試合をしました。ダブル形式で二ポイント勝負。どんな交代しながらチームの合計得点で競います。

緊張感を 持ち続けよう 防犯研修



二月八日(木)、松戸警察署生活安全課の方を講師に招いて、不審者への対応に関する研修を行いました。大阪教育大学附属池田小事件から五年以上がたった今、この研修を通して、改めて気持ちを引き締め直すことができました。

室への侵入をあきらめた事例が紹介されました。万一の場合、私達教師は、手近な物を盾にして、不審者を児童に近付けないよう...

精神的ストレスなど児童の問題に対応するため、本校では、大学児童学科講師の家近早苗先生に本校のカウンセラーを務めていただいています。今回は家近先生にこの一年を振り返っていただきました。

カウンセラーとしての1年を振り返って



幼稚園短信

幼稚園短信

お別れ遠足

附属浦安幼稚園

二月二十一日(水)幼稚園生活も残り一ヶ月。前日は雨で天気心配されましたが晴天に恵まれ、本園の年長児九十三名は京葉線...

入場の際には園児一人ひとりに乗り物に乗る時の乗車券となるリストバンドをつけました。遊園地に着いた時には園児たちは周囲をみまわし、何に乗ろうかと期待に胸をふくらませていた子、ちよっぴり緊張している子がいて、また個々の子どもの態度も様々で、お手洗いにいって手を洗う時...

後、幼稚園でお世話になった先生や事務の方と様々なアトラクションを楽しみました。 今日一日園児たちの喜々とした姿をみて、残り少ない日々を聖徳の心と和を大事に教え育てて参りたいと思います。



預かり保育「わくわくらんど」でも豆まき

三田幼稚園

二月にはいるとすぐに節分の日が来ます。園児たちも、「鬼がもうすぐ来るね」「悪い鬼は退治しなくちゃね」とそわそわドキドキで待っています。

赤鬼・青鬼に扮装した教職員が「わくわくらんど」の部屋に登場すると園児たちも驚き「鬼は外!」と豆をまきながら慌てて逃げ回り先生の後ろに隠れたり、保育室内の隠れる事ができそうなところを探ってお友達と数人で寄り添って隠れて涙ぐんだり、大騒ぎになりました。

「今日、鬼退治したんだよ!」と笑顔で報告していました。きつと園児たちの心の中にも勇気が芽生え、弱虫鬼さんは強い心となり成長していくことでしょう。

三田菜園の収穫

三田幼稚園では毎年プラントで夏野菜を育てています。プラントで出来たトマトやきゅうりを収穫して食べることで、園児たちは食物への興味を持つ事ができています。

今年、その夏野菜の収穫後に大根とブロッコリーを種から育ててきました。園児たちは芽が出ると嬉しく、大切に育ててきました。

毎日「まだかな?」と目を向け、芽が出た時には「芽が出たよ!」と大喜びしていました。みんなで間引きをして少しずつ大きくなった大根を収穫し、自分たちで泥根を洗い流し「わあ!白くなつた!」と驚いたり、小さく切った大根を食べて「美味しね。甘いい」と顔を見合わせて喜ぶ姿が見られました。

育てることの感動体験、収穫の喜びや食べられることへの感謝の気持ちを体験できるよう、これからも続けて行きたいと思っています。



また一つ大きくなっていく児童と一緒に、私自身も成長できるように心がけたいと思います。

今年、その夏野菜の収穫後に大根とブロッコリーを種から育ててきました。園児たちは芽が出ると嬉しく、大切に育ててきました。



入園式・進級式の日

八王子中央幼稚園

入園式・進級式は、新入園児にとって初めての集団生活で、保護者の方と離れられず泣いたり、椅子に座らずに歩き回ったり、一つお兄さんお姉さんになった進級児は喜びと期待で胸を膨らませ、園長先生やお客様のお話を静かに聞き、返事をしたり、おじぎをししたりして合同で式が行われます。

園児たちが知っている歌や手遊びが始まると、新入園児は泣きながらも教師や進級児のまねをして一緒に歌ってみたり、手を動かしたり

親子一緒に楽しい親睦会

多摩中央幼稚園

毎年入園、進級式では、目を輝かせて、これからどんなことが始まるのかなと期待で胸を膨らませている園児、その反対に大勢の中でお母さんと離れ不安で胸をいためている園児と様々な園児たちを迎えます。

私達教職員も園児たちと同様に期待と不安をいだきながら新年度を迎えます。園児、保護者そして教職員の三者が新しい心のつながりを持つのが、新年度がスタートして二週間後に行われる「親子親睦会」です。

保護者の皆様には自分の手元から離れた子どもが一体どの様に先生に関わりながら遊んでいるのか、まわりの友達とうまく遊んでいるのだろうかという不安を取

する姿も見られます。中には進んで手遊びや歌に参加したり、あちこち動いたりする元気な姿も見られます。

一方進級児は、新しいクラスの先生や友達と一緒にさちんとした姿勢で楽しく参加している様子が見られ、まさしく一年ないし二年の集団生活の経験の重要性を改めて感じる場面です。

園児も保護者の方も、新しいスタートに期待と不安でいっぱいのご様子です。私達教師は、まずは一人ひとりをしっかりと見てかかわりを大切に、一日も早く信頼関係を築いていきたいと、この式を通して毎

りのぞいていただけるように、一方で園児たちにとっては、幼稚園に入って覚えた歌や手遊びを保護者の方々に見ていただくという喜びを味わうことが出来る楽しいひとときです。

会では、自己紹介ゲームやリズムあそびを準備し、園児が新しい友達と、またそのお母さんとふれあえるようきつかけ作りをするなど、これから一年間親しく交流が持てるよう工夫しています。

保護者の中には親として初めての社会に入り、この親睦会を通して母親同士の

かわりの第一歩となつていの方々も沢山いらっしゃる様です。子どもたちにとっては、緊張感で一杯であった幼稚園もお母さんと楽しく過ごすことが出来たこの時



誕生祝会

附属幼稚園

去る二月十六日(金)、二月生まれの誕生祝会が行われました。

この日を待ちに待っていた誕生児はホールの後方の扉からニコニコ笑顔で入場し、担任の先生から名前を呼ばれると元気に返事をし、嬉しそうにペンダントや歯ブラシのプレゼントを頂きました。

この後、短大部保育科岸田眞弓先生と児童学科安広美智子先生による外国の踊りを見せていただきました。

一曲目はポーランドの曲「羊飼いのマズルカ」、二曲目にサウンドオブミュージックの中からマズルカを一曲踊っていただきました。

シャツにスラックス姿、男性役の岸田先生、水色と白のドレス姿、女性役の安広先生が登場すると園児たちは舞台に釘付けになりました。とてもリズムカルで楽しく、曲に合わせて体が自然に動きだし、マズルカのリズムを手で捉える姿が見られました。

そして、踊りが終わると「ブラボー」という声も聞かれ、園児たちの感性に驚かされました。アンコールに「コロブチカ」も踊っていただ



き、園児たちにとって心に残る誕生祝会となりました。毎月行われる誕生祝会で、園児にとって楽しく思い出せるように今後も工夫しながら企画、検討して参りたいと思います。

表現あそび「たのしみまショー」

附属第二幼稚園

去る二月四日(日)、川並香順記念講堂において「たのしみまショー」が行われました。一年間の保育の総まとめである表現発表は、園児たちはもちろんのこと、ご家族の方にも楽しんで頂くショーとして構成しています。

年度当初より園児たちの発達に合わせて一年間の指導計画を立て、無理のないように日頃の保育に組み入れ経験できるように配慮してきました。

当日は、園長先生、学園長先生、来賓の先生方の挨拶後、いよいよ園児たちのプログラムです。聖徳大学吹奏楽部の演奏で全園児による「幼稚園々歌」と共に幕

が上がると、会場から大きな歓声と拍手がわき起こりました。「バスごっこ」「子どもの世界」と歌は続き、保育科の柳澤邦子先生に継続的に歌唱指導して頂いた成果を発揮することができました。

各学年のリズムあそびではそれぞれが自分の役割を理解し、友達と一緒に楽しく踊る姿に大きな成長を感じました。このた



のしみまショーを通して、他クラスの先生や友達との交流が一層深まったと同時に、みんなで協力することの大切さ、自分の役割を最後まで果たすことの大切さなど多くの事を園児たちは学んだと思います。進級進学を間近に控え、この貴重な体験を今後の自信につなげ、一人ひとりがより一層成長できるよう努めて参りたいと思います。

まめまき会

附属第三幼稚園

「おにはーそと、ふくはーうちー」大きな声が聞こえます。第三幼稚園でも心の鬼を追いかけて、福の神様を呼び込もうと、節分を翌日に控えた二月二日(金)、全員で「まめまき会」を行いました。

ホールに集まった園児たちの制服のポケットには、鬼を退治する為の『豆』が入っています。その為か少し強気な様子も見られます。会が始まり、心の中のどんな鬼を退治するかを聞いてみると「なきむし鬼」「ぶざけんば鬼」「おしやべり鬼」「いじわる鬼」...と目をらん



らんと輝かせてどんどんできます。

太鼓の音が鳴り響くと鬼の登場です。一斉に立ち上がり、ポケットの豆を投げ

て鬼退治です。しばらくして鬼が逃げていくと途中で涙が出ていた園児も大喜びです。大きな声で「まめまきの歌」を歌って会は終わりました。

保育室に戻ってからも豆まきをしてもらい、年の数だけ「福豆」をいただきました。「福の神様がおなかの中に入ってくる」とはしやぎながら食べていました。もう「なきむし鬼」も「いじ

わる鬼」もどこにもいませんでした。

春の訪れのような暖かい日差しの中、みんな仲良く元気に遊んでいます。

平成19年度 シリーズコンサート 予定表

(H19.3.23現在)

月/日	時間	演目
4月20日(金)	15:30-18:15	聖徳学園「入門コンサート」①・②
5月 8日(火)	18:15	羽田健太郎 ピアノコンサート
18日(金)	16:00-18:15	新入生歓迎オルガンコンサート①・②
28日(月)	18:15	第38回 聖徳学園「文楽鑑賞会」
6月 5日(火)	16:00	ウィーン少年合唱団
13日(水)	18:15	ポーランド国立放送交響楽団
22日(金)	18:15	オー・ソレ・ミオ
28日(木)	18:15	第34回 聖徳学園「能楽鑑賞会」
7月 3日(火)	18:15	第24回 聖徳学園「歌舞伎鑑賞会」
5日(木)	18:15	イタリア・スボレート歌劇場「セビリヤの理髪師」
9日(月)	16:00	京劇西遊記 一火焰山
9月14日(金)	16:00	童謡と唱歌を歌おう!
10月 4日(木)	18:15	バーデン市立劇場オペラ「椿姫」
16日(火)	18:15	第28回 聖徳学園「落語鑑賞会」
26日(金)	18:15	聖徳オペラ 「魔笛」
29日(月)	18:15	スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団
30日(火)	18:15	鬼太鼓座
11月 6日(火)	18:15	チェコ国立ブルノ・フィルハーモニー管弦楽団
8日(木)	18:15	パリ・ギャルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団
16日(金)	18:15	キエフ・バレエ
26日(月)	18:15	レニングラード国立歌劇場管弦楽団
12月11日(火)	18:15	ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー
12日(水)	18:15	スウィング・シンガーズ クリスマスコンサート
14日(金)	18:15	第24回 聖徳学園「第九の夕べ」
H20年 1月 8日(火)	18:15	ウィンナー・ワルツ・オーケストラ〜宮殿祝賀コンサート〜
9日(水)	18:15	ソフィア国立オペレッタ劇場
11日(金)	16:00-18:15	卒業生送別オルガンコンサート①・②
12日(土)	16:00	山本正人記念第24回 聖徳学園「吹奏楽の夕べ」
15日(火)	18:15	ヨハン・シュトラウス・アンサンブル ニューイヤーコンサート2008
16日(水)	18:15	レニングラード国立バレエ①「白鳥の湖」
17日(木)	16:00	レニングラード国立バレエ②「白鳥の湖」

平成19年度 第I期 SOA 公開講座のご案内

平成19年度SOA公開講座は、「家族」を年間テーマに、特設講座、キッチンスタジオ、教育・心理、文学、生活・環境、社会・福祉、情報・ビジネス、芸術・文化、健康・スポーツ、語学の10ジャンルにわたり、年間3期で約400講座を企画してまいります。第I期は、4月上旬より順次開講となりますが、145講座という多彩なラインアップをご用意いたしております。

昨年度は、延べ5,000人を超える皆様に受講いただきましたが、今後も受講者の方々の生涯学習が素敵な実を結ぶことを願い、その学びをお手伝いさせていただきます。

皆様のお問い合わせ、お申込み、講座へのお越しを心よりお待ちしております。

講座名	第I期SOA開講予定講座(抜粋)	講師名
●大作曲家とその家族	山本まり子	
●家族法の今日的問題	甲斐 聡	
●病気になるために病気を知ろうPart5	人間栄養学科教員・千葉西総合病院	
●音楽への誘(いざな)い	水垣 玲子	
●高校生向け特別英語講座「がんばれ、英語好きの高校生!」	外国語学科教員	
●やさしい料理教室	桂・今井・上野	
●世界の家庭料理あれこれー驚淑子の世界ー(欧風料理編)	驚 淑子	
●常識をうたがうー社会学で現代社会を読み解こう	山田 等	
●謡曲を読む	安野 真幸	
●江戸城の世界ー「中興」を中心にー	福留 真紀	
●お金を貯めるから増やすへー株式や投資信託の取引のしくみ	笹嶋 明	
●ソーシャルワーク入門ー福祉のコミュニケーション力と対話力を学ぶー	高橋 克典	
●編集工房ー雑誌を作りませんか	茂木 和行	
●手づくり絵本	小泉 卓	
●礼法入門コース	高橋 菱雪	
●レクリエーションダンスで健康づくり	天野 勤	
●陳式健康太極拳	小川 直樹	

平成19年度 SOA オープニングセレモニー

- 日時：平成19年4月21日(土)13時～16時30分
 - 会場：聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学10号館、松戸駅東口下車徒歩1分)
 - 内容：1)公開講演 テーマ「温かい家族を育むーユーモアの効用ー」
講師/上智大学名誉教授 アルフォンソ・デーケン先生
 - 2)ミニコンサート 出演/聖徳大学人文学部音楽文化学科教員
 - 3)体験模擬授業(先着各15人) フラワーアレンジメント、フラワーデザイン、韓国語入門
 - 定員：200人 ●参加費：無料
- ※お問い合わせ・お申込みは、お電話(047-365-3601)または生涯学習課窓口(10号館1階)までお願いいたします。

平成19年度 保護者会・後援会 開催日程

—ぜひご参加ください— (3月23日現在)

大学・短期大学部	専門学校	附属4園	三田3園
<ul style="list-style-type: none"> ●5月19日(土) 定期総会 聖徳大学 ●6月17日(日) 北海道支部総会 札幌グランドホテル ●9月2日(日) 静岡県支部総会 三島グランドホテル ●9月9日(日) 新潟地区支部総会 ホテルニューオータニ長岡 ●9月30日(日) 東北(北)支部総会 盛岡・ホテルニューカリーナ ●10月7日(日) 甲信地区支部総会 長野・ホテル国際21 ●10月20日(土) 東北(南)支部総会 郡山・ビューホテルアネックス ●11月4日(日) 九州・沖縄地区支部総会 ホテル日航那覇グランドキャッスル ●11月18日(日) 北関東支部総会 さいたま新都心・ラフレさいたま ●11月23日(金・祝) 千葉県支部総会 聖徳大学 ●11月25日(日) 茨城県支部総会 土浦・ホテルCANKOH ●12月9日(日) 東京地区支部総会 聖徳大学 	<ul style="list-style-type: none"> ●保護者の授業見学 保育科第1部・保育科第2部の1時限目～7時限目(全授業) 前期 5月1日(火)～7月6日(金) 後期 10月1日(月)～1月18日(金) ※詳細につきましては、4月中旬にご案内を送付いたします。 ●評議員会 5月1日(火)・12日(土)・26日(土) 9月1日(土)・29日(土) 10月20日(土) 2月16日(土) 5月12日(土) 7月19日(木) 12月19日(水) 3月15日(土) ●聖徳中高 ●評議員会 5月19日(土) 9月8日(土) 2月23日(土) 5月27日(日) 9月15日(土) ●後援会総会・支部総会 ●支部会の日 ●附属小学校 ●学級懇談会 5月12日(土) 3月3日(月) 	<ul style="list-style-type: none"> ●父母の会総会 ●附属幼稚園 4月14日(土) ●附属第二幼稚園 4月13日(金) ●附属第三幼稚園 4月11日(水) ●附属浦安幼稚園 4月17日(火) ●父親参観 ●附属幼稚園 5月19日(土) ●附属第二幼稚園 5月20日(日) ●附属第三幼稚園 5月26日(土) ●附属浦安幼稚園 6月2日(土) ●4園保育参観(1学期) ●年長組 4月19日(木) ●年中組 4月20日(金) ●年少組 4月21日(土) ●保育参観(2学期) ●附属幼稚園 11月16日(金) ●附属第二幼稚園 11月20日(火) ●附属第三幼稚園 10月30日(火) ●附属浦安幼稚園 11月27日(火) ●保育参観(3学期) ●附属幼稚園 2月21日(木) ●附属第二幼稚園 2月22日(金) ●附属第三幼稚園 2月13日(水) ●附属浦安幼稚園 2月20日(水) 	<ul style="list-style-type: none"> ●父母の会総会 ●三田幼稚園 4月20日(金) ●八王子中央幼稚園 4月19日(木) ●多摩中央幼稚園 4月18日(水) ●保育参観・試食会(1学期) ●三田幼稚園 5月17日(木)・18日(金) ●八王子中央幼稚園 6月5日(火)・7日(木) ●多摩中央幼稚園 5月15日(火)・16日(水) ●父親参観 ●三田幼稚園 6月3日(日) ●八王子中央幼稚園 5月20日(日) ●多摩中央幼稚園 6月10日(日) ●保育参観(2学期) ●三田幼稚園 11月17日(土) ●八王子中央幼稚園 11月9日(金) ●多摩中央幼稚園 11月15日(木)・16日(金) ●保育参観(3学期) ●三田幼稚園 2月27日(水) ●八王子中央幼稚園 2月29日(金) ●多摩中央幼稚園 2月18日(月)・19日(火)

かすが荘・山中湖荘からのご案内

聖徳学園には在校生はもちろん、ご家族や卒業生の皆さまも気軽に、リーズナブルな料金でご利用いただける宿泊施設がございます。新しい友人や懐かしい旧友、毎日を共に過ごす友人やご家族の皆さまとの親睦を深める場として、どうぞご利用ください!

温泉で湯ったり♪ 信州春日温泉 かすが荘 (長野県佐久市春日2258-1)



東京から約1時間50分、北に浅間山、南に蓼科山を望む緑豊かな長野県の春日温泉にかすが荘があります。

これからの季節は周囲の桜や、つつじも見頃を迎え、秋の紅葉のシーズンと並び、一年で最も美しい時期です。

皆様のご利用を心よりお待ちしております。

新緑であふれる湖へ 聖徳学園 山中湖荘 (山梨県南都郡山中湖村平野506)



新宿から高速バスで約2時間15分、富士五湖の中で最も富士山に近い山中湖畔に山中湖荘があります。

新緑の季節を迎え、周辺では自然を感じながらの各種スポーツのイベントも行われます。

皆様のご利用を心よりお待ちしております。

- 近隣のイベント情報
- スポニチ山中湖ロードレース 5月27日(日)
- 富士・山中湖ぐるりんウォーク 6月2日(土)ー3日(日)

ご予約は現地フロント係が承ります。お気軽にお問い合わせください! かすが荘: 0267-52-2111 山中湖荘: 0555-62-3111

各施設の詳細等はwebでご覧いただけます。どうぞご覧ください!
<http://www.seitoku.jp/gakuen/house/>

学校法人 **東京聖徳学園**

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

発行人 川並弘昭
編集 理事長室 企画渉外課

07.4.1 re (28.8)

いつが来る、ひろがる。

The 75th Anniversary

読者の欄

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆様の広報誌です。つきましてはインターネットを利用して皆様の聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。お手数ですがご協力のほどよろしくお願いいたします。

今後、ますます充実させていきたいと思っておりますので、是非皆様からのご意見・ご感想をお寄せください。

〈アンケートURL〉 <http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/index.html>

〈ご意見・ご感想の宛て先〉
〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで
(インターネットからは <http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/> の「その他のご意見・お問い合わせ」まで)